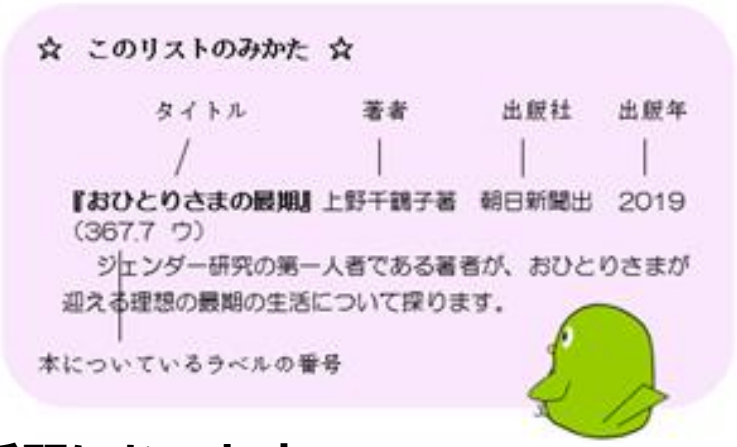
2024 年度　暮らしに役立つ法務ミニセミナー

第 1 回　2024 年 10 月 12 日（土）
「はじめて学ぶ遺言」

はじめて学ぶ遺言
に関するブックリスト

調布市立図書館
公式キャラクター　じろ



■話題になった本

『磯野家の相続ー波平の遺産は、どうなる!?ー令和版』

長谷川裕雅著　PHP 研究所　2020（PHP 文庫）（324.7 ハ）

　もし波平が永眠したら…カツオやサザエが巻き込まれそうな事例を検討します。遺言はあった、なかった？ まさかの借金!?

■入門・実用的な本

『実際にあった相続トラブル 40 例!解決策大全』

池田千恵著　ビジネス社　2022　（324.7 イ）

『令和版実践遺言作成ガイド』

片岡武ほか著　日本加除出版　2023　（324.7 カ）

『思いをかなえる「遺言」の書き方と文例集　第３版』

國部徹監修　自由国民社　2020　（324.7 ク）

　遺言の基本から、遺産で争わないようにしたい、事業を継がせたいなどの“思い”に対応した書式が載っています。

『すぐに役立つこれだけは知っておきたい!遺言書の書き方と生前贈与の法律と税金』

木島康雄ほか監修　三修社　2024　（324.7 キ）

『「本当に」使える遺言書の取扱説明書』
佐山和弘著　中央経済社　2024　（324.7 サ）

『そのまま使える!家族が困らない遺言書の書き方』
柴崎智哉著　ナツメ社　2024　（324.7 シ）

『いちばんわかりやすい相続・贈与の本'24～'25 年版』
曽根恵子著　成美堂出版　2024　（324.7 ソ）

『遺言の書き方と相続・贈与　令和版』比留田薫監修
主婦の友社編　主婦の友社　2019　（324.7 ヒ）

残された人たちがトラブルを起こさないため、正しい遺言書の書き方を、多くの事例を紹介しながらわかりやすく解説。

『家族でもめないための公正証書遺言のすすめ』
堀川末子著　自由国民社　2019　（324.7 ホ）

遺言・相続事件を数多く手がけてきたベテラン弁護士が、公正証書遺言のメリット、自筆証書遺言との違いなどを、わかりやすく説明しています。

『まるごとわかる・遺言と生前贈与　第４版』
内海徹ほか著　自由国民社　2020（324.7 ウ）

思いどおりに財産を渡すにはどうすればいいかについて、遺言と生前贈与を組み合わせて書かれています。

『相続と遺言のことならこの１冊　第９版』
石原豊昭ほか監修　自由国民社　2022（324.7 イ）

『わかりやすい相続税・贈与税と相続対策'23～'24 年版』
加藤厚ほか監修　成美堂出版　2023　（336.9 カ）

一般の人向けに詳しく書かれた本です。必要に応じて、書式も載っています。少し突っ込んで知りたい方にお勧めです。

『よくわかる相続&贈与　2024 年版』
日本経済新聞出版／編　2023（345.5 ニ）

本を探すときのワンポイントアドバイス

法律は改正されるので、本を利用する時は法改正の時期に留意します。

遺言や相続については、平成 30 年 7 月に大きな民法改正があり、その改正に基づき順次施行されてきました。

法改正に合わせて書かれた本を置くようにしていますが、出版社の改訂時期や、利用状況によっては改正前の本が並んでいることもあります。

特に専門書は、改正点を充分に検討し、文章も推敲に推敲を重ねるので、改訂版や新刊の出版が遅くなりがちです。

■遺言はどう使われるのか

『大切な家族が亡くなった後の手続き・届け出がすべてわかる本　改訂３版』

関根俊輔ほか監修　新星出版社　2022　（324.7 セ）

大切な人がなくなった後、いろいろな手続きが必要になります。葬儀のことから年金のこと、相続のことなど、ひとつひとつ確認しやすく書かれています。

『わかりやすい相続　改訂８版』

吉田杉明著　山川直人絵　自由国民社　2020　（324.7 ヨ）

遺言による相続の仕方が、マンガを交えてわかりやすく書かれています。遺言書がどう使われるのかを参考に、遺言の書き方を考えてみませんか。

『身近な人が亡くなった後の手続のすべて　改訂版』

児島明日美ほか著　自由国民社　2024　（385.6 コ）

『身内が亡くなったときにすぐすべきこと知っておくべきこと』講談社編　講談社　2020　（385.6 コ）

『遺言執行の手引　第２版』
山崎巳義著　商事法務　2022　（324.7 ヤ）

■学問的な本

『民法　親族・相続　第７版』
松川正毅著　有斐閣　2022（324.6 マ）

基本的な事を学びたい人に向けた「ARMA Basic」シリーズの一冊です。第２章が「遺言と相続」です。

もう少し詳しく学びたい人には、「ARMA　Specialized」シリーズの『民法　７　親族・相続 第６版』高橋朋子ほか著　有斐閣　2020もあります。

相続や相続税は関心の高い話題なので、週刊誌でもよく取り上げられます。MOOK として出ることもあります。

相続税が関係する税制改正大綱は、通常 12 月に発表され、閣議決定を経て、翌 3 月の国会で税制改正法案として可決・成立されます。雑誌発行のタイミングによっては、内容が変わることがあります。雑誌を利用する時も注意が必要です。

※このセミナーでは相続税については触れません※

■法律雑誌

「Jurist ジュリスト」「判例タイムズ」「法学教室」
などの雑誌があります

■一般雑誌（参考）

「週刊ダイヤモンド　24/7/13-20　相続生前贈与・実家」
ダイヤモンド社

■調布市の資料

「市報ちょうふ」毎月５日、20 日発行
※毎月 20 日号に各種相談の案内が
掲載されています。

■終活　何をすればいいの？

『60 歳すぎたら捨てて心が軽くなる 100 のこと』
宝島社　2024　（159.7 ロ）

『おひとりさま・おふたりさまの相続・終活相談』
菊間千乃編著　新日本法規出版　2024　（324.7 キ）

『人生最後の 10 年でやっておきたい手続き』
宝島社　2023　（367.7 シ）

『「おふたりさまの老後」は準備が 10 割』
松尾拓也著　東洋経済新報社　2024　（324.7 マ）

『子どもがいない人の生前の備えと手続き』
明石久美監修　メイツユニバーサルコンテンツ　2024
（367.7 ア）

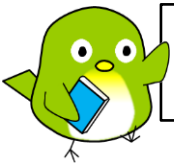
『「ひとり終活」は備えが９割』
岡信太郎著　青春出版社　2024　（367.7 オ）

『終活読本。まだ早いと思ったときが始めどき』
マガジンハウス　2022　（367.7 シ）

『家族に頼らないおひとりさまの終活』奥田周年ほか著
ビジネス教育出版社　2021　（367.7 オ）

『おひとりさまの終活準備 BOOK』酒井富士子著
三笠書房　2022　（367.7 サ）

『写真整理で人生整理』大津たまみ著　ごま書房新社
2023　（597.5 オ）



図書館には、この他にもたくさんの資料があります。どうぞご利用ください！

活用しよう政府のＨＰ

たとえば、法務省のＨＰには「自筆証書遺言書保管制度」についてのページがあり、書式等も掲載されています。
https://www.moj.go.jp/MINJI/minji03_00051.html

政府広報オンラインには、遺言の書き方が紹介されているほか、関連情報へのリンクもあります。
https://www.gov-online.go.jp/useful/article/202009/1.html

税制改正の内容は、財務省の HP で確認できます。
https://www.mof.go.jp/tax_policy/tax_reform/outline/index.html

ネットを使う時のワンポイントアドバイス

①できるだけ公的な機関のＨＰを使いましょう。
②更新履歴や掲載日で、新しい情報かどうか確認しましょう。

中央図書館５階の レファレンスカウンターへどうぞ！

図書館がサポートします

図書館では調べもののお手伝いをしています。
「〇〇に関する本や雑誌などを読みたい」「〇〇について知りたい」など、あなたのお調べを支援します。
お気軽にお問い合わせください。

【図書・雑誌・新聞】

図書は全館で約 140 万冊、雑誌は約 500 誌、新聞は 38 紙を揃えています。

【オンラインデータベース】

朝日・読売・日経新聞の検索をはじめ、百科事典、会社情報や判例、官報、雑誌記事索引等の多様なデータベースがあります。
印刷（有料）も可能です。

【図書館ホームページで調べ方の情報を集める!】

図書館ホームページには調べものに役立つ情報があります。
（トップ　→　レファレンスサービス）

調布市立中央図書館

住所　調布市小島町２－３３－１
電話番号　０４２－４４１－６１８１
※各分館でもお問い合わせください